

年次	1年次	2年次	3年次
系列		国際系列：流通系列：福祉系列	国際系列：流通系列：福祉系列
教科科目（単位数）			
国語	国語総合(4)	現代文B ^① (2,4) 古典B ^① (2,4) ----- ＊讃岐の文学(2)	現代文B ^② (2,4) 古典B ^② (2) 古典A(2) ----- ＊讃岐の文学(2) 国語表現(2)
地理歴史	◎世界史A(2) ☆日本史A(2)	◎世界史B ^① (2) ☆日本史B ^① (2) ☆地理B ^① (2) ◎世界史A(2) ☆日本史A(2) ☆地理A(2) ＊地域の歴史(2)	◎世界史B ^② (2) ☆日本史B ^② (2) ☆地理B ^② (2) ◎世界史A(2) ☆日本史A(2) ☆地理A(2) ＊地域の歴史(2)
公民	現代社会(2)	倫理(2)	倫理(2)
数学	数学Ⅰ(3) 数学A(2)	数学Ⅱ ^① (2,4) 数学B(2)	数学Ⅱ ^② (2) 数学B(2) 数学Ⅲ(6)
理科	化学基礎(2)	科学と人間生活(2) 物理基礎(2) 生物基礎(2) 地学基礎(2) ★物理(2) 化学(2) ★生物(2)	★物理(2) ★化学(2) ★生物(2)
保健体育	体育 ^① (3) 保健 ^① (1)	体育 ^② (2) 保健 ^② (1)	体育 ^③ (2)
芸術	音楽Ⅰ(2) 美術Ⅰ(2) 書道Ⅰ(2)	音楽Ⅱ(2) 美術Ⅱ(2) 書道Ⅱ(2)	音楽Ⅱ(2) 美術Ⅱ(2) 書道Ⅱ(2)
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ(4) 英語表現Ⅰ(2)	コミュニケーション英語Ⅱ ^① (2,4) コミュニケーション英語Ⅱ ^① (2,4) ----- ＊中国語(2)	コミュニケーション英語Ⅱ ^② (2) コミュニケーション英語Ⅱ ^② (2) ----- ＊中国語(2)
家庭		家庭基礎(2) 家庭総合 ^① (2) ＊生活教養(2)	家庭総合 ^② (2) ＊生活教養(2)
情報	社会と情報(2)		
商業	簿記(2)	簿記(2) ビジネス基礎(2) マーケティング ^① (2) 簿記(2) 財務会計Ⅰ ^① (2,6) 原価計算(2) 情報処理(2) ビジネス情報 ^① (2) 電子商取引 ^① (2)	簿記(2) ビジネス実務(2) マーケティング ^② (2) 簿記(2) 広告と販売促進(2) ビジネス経済(2) 財務会計Ⅱ ^② (3) ビジネス情報 ^② (2) 電子商取引 ^② (2) ＊流通実践(2) ＊簿記実践(2,4)
家庭			子ども文化(2) 服飾文化(2) 食文化(2)
福祉	社会福祉基礎 ^① (2)	社会福祉基礎 ^② (2) 介護福祉基礎(2) 生活支援技術 ^① (4) 介護過程(2) 介護総合演習(2) こころとからだの理解 ^① (2)	コミュニケーション技術(2) 生活支援技術 ^② (2) 介護実習(7) こころとからだの理解 ^② (4)
理数			＊数学発展(2,4) ＊数学研究(2) ＊化学発展(2) ＊生物発展(2) ＊地学発展(2) ＊物理発展(2) ＊化学研究(2) ＊生物研究(2) ＊物理研究(2)
英語	異文化理解(2)	英語理解 ^① (4) 英語表現 ^① (2) ＊フランクフル イングリッシュ(2) ----- ＊英米文学(2)	英語理解 ^② (3) 英語表現 ^② (2) ＊英語発展(2) ----- 時事英語(2) ＊英米文学(2) ＊ラビッドリーディング(2)
＊国際文化			＊比較文化(2)
＊人文			＊評論研究(2) ＊古典研究(2,4) ＊世界史発展(2,4) ＊日本史発展(2,4) ＊地理発展(2,4) ＊時事問題(2)
＊総合	＊産業社会と人間(2)		
総合的な探究の時間		進路探究 ^① (2)	進路探究 ^② (2)
特別活動	ホームルーム活動(1)	ホームルーム活動(1)	ホームルーム活動(1)
＊学校外学修	＊教育施設活動(1,2) ＊ボランティア活動(1,2) ＊就業体験活動(1,2) ＊スポーツ活動(1,2) ＊文化活動(1,2)	＊教育施設活動(1,2) ＊ボランティア活動(1,2) ＊就業体験活動(1,2) ＊スポーツ活動(1,2) ＊文化活動(1,2)	＊教育施設活動(1,2) ＊ボランティア活動(1,2) ＊就業体験活動(1,2) ＊スポーツ活動(1,2) ＊文化活動(1,2)
〔備考〕 1 科目名を で囲んでいる科目は、すべての生徒に履修させる科目（総合学科原則必履修科目を含む）である。また、下線を付している科目は選択必履修科目である。 2 ＊印を記した教科及び科目はそれぞれ、学校設定教科及び学校設定科目である。 3 ◎印の科目は、AかBを必ず履修させるものとする。またこれ以外に、☆印を付した科目のうちどれか一つ履修させなければいけないものとする。 4 複数の年次に重複して同一名称で示している科目は次のように取り扱う。 1) 科目名の末尾に①、②などの数字を付している科目は、原則としてこの順序で履修させる。 2) 科目名の末尾に①、②などの数字を付していない科目は、表中においてその科目名を示したどの年次においても履修できるものとする。ただし、これらの科目については、他の関係する科目の履修を前提とする場合がある。 5 1年次の「産業社会と人間」は前期のみの開講（週4時間）である。また、1年次の「異文化理解」、「簿記 ^① 」、「社会福祉基礎 ^① 」は後期のみの開講（週4時間）である。 6 技能審査の成果の単位認定については、別添資料3のとおりである。 7 学校外における学修の成果の単位認定については、別添資料4のとおりである。 8 2年次又は3年次の芸術科Ⅱの科目については、1年次に履修したⅠ科目と同じ科目が履修可能である。 9 理科については科学と人間生活および基礎1科目、または基礎3科目を履修するものとする。 10 ★印を記した科目 生物(2)は、生物基礎を前期に履修した後、後期より履修するものである。 ★印を記した科目 物理(2)は、物理基礎を前期に履修した後、後期より履修するものである。			